

FMプロジェクトマネジメント研究部会



部会長 吉井 隆

株式会社 NTT ファシリティーズ 営業本部
ソリューションビジネス部 環境 ICT 担当
認定ファシリティマネジャー

活動方針と基本テーマ

FMプロジェクトマネジメント(以下PM)研究部会は、15の調査研究部会のマネジメント研究グループのひとつであり12年以上の歴史をもつ。当部会の基本テーマは「インハウスファシリティマネジャーのPMレベル底上げ」である。ファシリティマネジャーの重要な業務のひとつであるプロジェクトについて、効果的に展開する仕組み・プロセス管理手法の確立により、所属する組織の成長を支えることで、世の中にさらに質の良い施設ストックを生み出し、維持されることに資する。FM系PMの社会的認知度の向上とあわせて、PMサービス提供者の効果的な活用方法に関する研究と検証も行うことで、ファシリティマネジャーはコアに専念しFMサービスレベルの向上を図ることができると考えている。

これまでの活動状況

第1段階(2000-2002年)では、国内のPM事例収集やFM総解説への執筆、第2段階(2003-2008年)では、国際視点でのPM事例収集や国内事例との比較、PMを読み物として親しんでいただく小説『総務の山田です』を出版、第3段階(2009-2011年)ではPM手法をフェーズごとに解説する『オフィス移転業務フロー完全マニュアル(総務の山田です)実践編』を出版した。2012年からはPM技術の深掘りと体系化、コンサル連携などの研究に着手している。

今年度の研究テーマ

今期の活動計画はオフィス移転業務フロー完全マニュアルの各フェーズについてテンプレート化やチェックリスト化を実施する。またBCP、省エネ、ICT、BYOD、ダイバーシティ、フレキシビリティ、コミュニケーション、コスト削減など新たな課題を抱えるインハウスファシリティマネジャーに対し、コンサルと連携したPM業務など、PMスコープの横展開の研究と普及をめざす。

今後の予定

現在インハウスファシリティマネジャー、PMサービス提供者など30人以上のPMプロフェッショナルが部会に所属し、月例で幅広い議論を行っている。大変アットホームな雰囲気の部会である。今後もより多くの方にご参加いただき、各自が抱えるプロジェクトの課題などについて、相談の場としても活用していただければ幸いである。

	1st Ph. 2000-2002	2nd Ph. 2003-2008	3rd Ph. 2009-2011	4th Ph. 2012-
部会長	加藤	Kim		吉井
取り組み	関心事の収集 PM事例収集 Fee-仕組み	グローバル視点での PM業界 FMPM業務の体系化 出版による周知啓蒙	FMPM業務の スコープ再整理 フローマニュアル化 出版による周知啓蒙	横展開 海外・国内 の展開
イベント	WWP(株)の 早大キャンパスFM ユーザー懇談会	ワイアフリーセミナー WWP(株) KFMA(株) HKFMA(中) SIESEQ(取)	JFMAフォーラム	JFMA フォーラム (予定)
成果	FM総解説 PM業界執筆	やさしくチェックリスト 総務の山田君	オフィス移転業務フ ロー完全マニュアル	株式集 出版

インハウスFMerのためのPM完全マニュアル

□ 詳細な業務フローと解説シートをA4サイズにまとめたオフィス移転業務フロー完全マニュアル

一般価格 ¥1,000円
会員価格 ¥400円

小説「総務の山田です。」

問題点

- 世間一般のガイド書はPMを専門職とする人向けの技術本(特)IT系)
- 主にPM受注者の側
- 総務課PM本=教科書的で難しい?!
- 総務課、ファシリティ管理課(インハウス)向けのPMのノウハウと記載している本がない

そんな!

- 「資格、アサインされる担当者用の簡単なノウハウ本を作ろう
- 全国30万人の総務課、施設管理課に読まれる人たちが
- オフィス対策の社内担当者も必ず手にして読んでみたい本
- 外部専門家との新しい付き合い方やPMの基本プロセスを習得

■ 初期企画5年前~たまたま台ストーリー
■ PM部会の海外巡回(WWP発表など)のため一時中断
■ 2009年に企画復活→WG発足→2010年5月発刊!

展望：今後取り組みたいこと

政策的にFMプロジェクトマネジメント部会のスコープを拡大していきます。

コンサルとの連携

生産性やコミュニケーション等を評価するコンサル(プログラミング)とPM手法との連携

業種別分析

学校、病院、コールセンターなど一般的なワークスペース以外へのPM手法適用

PMテンプレート集作成

移転PMに便利な各種テンプレートの作成・頒布

あなたの参加で取り組み優先順位が変わるかも.....